

<報道関係各位>

2022年3月18日（金）

大阪南港～北九州・新門司港をつなぐ新造第2番船がいよいよ就航！

“旅客・物流・環境にやさしい次世代フェリー”  
「フェリーふくおか」が運航開始

【就航日】「フェリーふくおか」：2022年 3月28日（月）新門司港～

【航路】 大阪南港～北九州・新門司港



大阪南港と北九州・新門司港を結ぶフェリー航路を運航している株式会社名門大洋フェリー（本社：大阪市西区、代表取締役社長 野口 恭広）は、新造第2番船「フェリーふくおか」を2022年3月28日（月）より就航させます。2隻の新造船を含めて4隻にてデイリーで運航致します。

新造船は、現在運航しているフェリーに替わるもので、当社歴代最大船型となり、次世代の“CITY LINE”にふさわしいデザインとなっています。内装デザインは、先に就航した「フェリーきょうと」の日本の情緒を感じさせる「古都のたたずまい」に対し、「フェリーふくおか」は、近代的なウォーターフロントを感じさせる『ベイサイドシティのきらめき』をデザインコンセプトとしました。

また、個室志向の高まりから、カーペット敷きの相部屋に代え、プライベート空間を確保できる当社独自のニューキャビンを新設しました。船内では、全区画内装の抗菌・抗ウイルス加工、抗菌・抗ウイルスエアコンフィルターの設置など、各種感染対策を徹底し、お客様に安心して船旅を楽しんで頂けるように努めました。

「フェリーきょうと」と同様、総トン数15,025トン、全長195m、全幅27.8m、航海速力23.2ノットで、積載能力は旅客定員675名、積載車両台数はトラック162台（12m車換算）、乗用車140台であり、旧船に比べ、トラックで50%強（54台）増加されています。

新造船では「旅客」・「物流」・「環境」の3つをテーマとして掲げています。乗船されたお客様に、ゆったりとおくつろぎ頂けるパブリックスペース、個室の充実やバリアフリーを実現すると共に、慢性的なドライバー不足となっている物流業界で、トラックドライバーの皆様がリラックスできるよう船内居住空間を拡充しました。

## ① 新造船 建造の背景

長距離フェリー業界では、通常、船齢20年前後で代替建造が行われます。今回代替となります2隻は、2002年就航で船齢19年となりました。

この19年間、フェリー事業環境において数々の課題がありました。燃料・排出ガス規制等による環境保全強化への対応に加え、旅客輸送においては、JR、LCC他エアライン、高速バスとの輸送モード間競争の激化。更に、物流業界では東日本大震災以降の慢性的なトラックドライバー不足も深刻な問題となっております。そして、直近では新型コロナウイルス感染症拡大による移動需要の激減です。

これらの事情を鑑み、新造船では、「旅客」・「物流」・「環境」の3つを大きなテーマとして掲げました。新造船就航を通じて、広く社会に貢献できるよう努めて参ります。

## ② 新旧船 比較

	総トン数	全長	全幅	航海速度	旅客定員	トラック輸送能力	乗用車積載能力
新造船「フェリーふくおか」	15,025トン	195m	27.8m	23.2ノット	675名	162台	140台
被代替船「フェリーふくおかII」	9,774トン	167m	25.6m	23.2ノット	692名	108台	145台

## ③ 運航ダイヤ・料金

大阪南港～北九州・新門司港（約458km）を毎日上下2便、12時間30～40分の運航時間で結びます。

### ◆ 運航ダイヤ（基本）

新門司港発（上り便） 1便／17:00 ⇒ 翌日5:30    2便／19:50 ⇒ 翌日8:30  
 大阪南港発（下り便） 1便／17:00 ⇒ 翌日5:30    2便／19:50 ⇒ 翌日8:30

### ◆ 運賃・料金

別紙

## ④ 旅客

各輸送モードが並走する航路で旅客輸送競争が一層厳しくなる中、フェリーでしか提供できないサービス「船旅（移動＋宿泊）のご提供」・「マイカーならドア to ドアで動ける利便性の高さ」を軸に、お客様へより満足度の高いサービスを提供して参ります。

### ◆ 歴代最大船型による広々とした設計

大型化した中で、旧船より旅客定員が675名とほぼ変わらず、ゆったりとした船内の中でおくつろぎ頂けます。

### ◆ 内装デザインコンセプト

被代替船から「きょうと」・「ふくおか」の都市名を継承することから、居住空間のデザインは、前者が日本の情緒を感じさせる「古都のたたずまい」。後者が近代的なウォーターフロントを感じさせる『ベイサイドシティのきらめき』を基本コンセプトとしています。

◆ **エントランスホールと同フロアに、乗用車専用スペース**

エントランスホールと同じフロアに、乗用車専用スペースを設置。階段の昇り降りが無く、キャリーバッグやベビーカーがあっても横移動で楽にご乗船頂けます。



<エントランス>

◆ **パブリックスペースの充実**

人気の展望浴室、展望ラウンジ、展望レストランが更に充実し、のんびり瀬戸内海の夜景をお楽しみ頂け、大阪南港発下り便では、日本三大夜景の一つ「神戸の夜景」や、きらびやかにライトアップされた「明石海峡大橋」等の景観をお楽しみ頂けます。また、展望レストランの席数も大幅に増加させました。



<展望浴室>



<展望ラウンジ>



<展望レストラン>

◆ **パウダールーム・キッズルーム・授乳室を導入**

婦人用化粧室の充実を図ると共に、快適にお化粧をして頂けるパウダールームを新設しました。また、キッズルームと授乳室も新設しましたので、小さなお子様をお連れのお客様にも安心です。



<キッズルーム>



<パウダールーム>

◆ **個室（スイート・デラックス・スーパーリア・ファースト）の充実**

お客様の個室指向に合わせ、スイートを2タイプ、デラックスを1タイプ、スーパーリアを1タイプ、ファーストを3タイプご用意しました。

新設のスーパーリアには、お客様からご要望の多かったシャワー・トイレを設けました。



<スイート>



<デラックス>



<スーパーリア> ※新設

### ◆ ニーズに合わせた客室構成

個室志向の高まりから、カーペット敷きの相部屋に代え、プライベート空間を確保できる当社独自のニューキャビンを新設。更に、ツーリストとスーペリアにはレディースルームをご用意しました。明るく可愛い柄を取り入れたお部屋で、女性同士楽しく快適な時間をお過ごし頂けます。



<ツーリスト (レディース) >



<コンフォート (バリアフリー対応) > ※新設



## ⑤ 環境

新造船の燃料消費量は大型化にも関わらず旧船と変わらず。トラック1台当りの燃料消費は35%削減。最新技術により環境に配慮したフェリーとなりました。

### ◆ ハイブリッド型推進方式、アジマススラスタ

推進プラントには、主プロペラ（2機1軸の機械駆動）の両側に旋回式プロペラ（電気駆動）を配したハイブリッド型推進方式を採用、1軸化による推進抵抗減により、燃料消費量を低減します。

旋回式アジマス推進器により、低速航行（12ノット以下）が可能で、離接岸時の操舵性が向上します。

### ◆ ハイブリッド型スクラバー

省エネによるCO<sub>2</sub>削減に加え、ハイブリッド型スクラバーを設置することで大気中に放出するSO<sub>x</sub>（硫黄酸化物）を低減します。

### ◆ 空気潤滑システム『MALS（マルス）』

三菱重工オリジナルの空気潤滑システム（通称：マルス）船底10ヵ所から空気を吹き出し、船体と海水との間に空気層を形成して、船体抵抗を低減させることで、燃料消費を抑えます。

### ◆ 全船に電気自動車充電設備を搭載

地球にやさしい電気自動車（EV）充電設備を新造船にも設置。在来船と併せ、全船に設置されます。

## ⑥ 物流

長距離幹線輸送に於けるフェリーの役割を改めて認識。トラックの積載能力を向上させることで、モーダルシフトの受け皿として広くその効果を訴求していきたいと考えます。

### ◆ トラックでご乗船のお客様用のドライバーズルームの増室と個室化

仕事や運転の疲れも取れ、快適に過ごせる空間となりました。旅客エリアと完全に区別されており、一般旅客とすれ違うことなく快適にご利用頂けます。ドライバー専用サロンや洗濯乾燥機も備え、ご乗船の長距離ドライバーの利便性を向上させました。



ドライバールーム



ドライバーサロン

### ◆ 荷役時間を短縮させる二口荷役が可能な可動橋の設置（大阪南港）

フェリーのトラック積載能力の向上に合わせ、従来の荷役設備に加え、二口荷役が可能な設備を新設しました。乗下船荷役時間の短縮に貢献します。



— 本件に関するお問い合わせ先 —  
 株式会社名門大洋フェリー 旅客営業部  
 tel. 06-6449-7158 fax. 06-6449-5155

# ダイヤ、運賃・料金のご案内

2022年4月1日より適用  
消費税および  
燃料油価格変動調整金含む

## ダイヤ (変更となる場合がありますのでお気をつけ下さい。)

便名	上り	新門司港発	大阪南港着
	下り	大阪南港発	新門司港着
1便		17:00	翌日 5:30
2便		19:50	翌日 8:30

- 運航スケジュールにつきましては、弊社へお問い合わせ下さい。  
(弊社ホームページでもご覧になれます。)
- 1月1日、2日の大阪南港発は、1便18:30発→07:00着となります。



2021年12月16日 フェリーきょうと  
2022年3月28日 フェリーふくおか就航!

## 旅客 運賃・料金

船室	① 通常期			② 繁忙期			設備	備品
	右記②以外の日に適用			大阪南港発(4/28~5/7)(8/9~8/15)(12/26~12/30) 新門司港発(4/28~5/7)(8/13~8/19)(1/2~1/6)				
	フェリーおおさかII フェリーきたきゅうしゅうII	フェリーきょうと フェリーふくおか	エコミー運賃からの差額 (ドライバー差額)※	フェリーおおさかII フェリーきたきゅうしゅうII	フェリーきょうと フェリーふくおか	エコミー運賃からの差額 (ドライバー差額)※		
スイート	22,290円	22,290円	15,070円	23,860円	23,860円	16,320円	バストイレ・テレビ・ ドライヤー・冷蔵庫・ ポット・茶器セット	ナイトウェア・ バスタオル・スリッパ・ 使い捨てスリッパ・ 他アメニティーグッズ
デラックス	19,790円	19,790円	12,570円	21,360円	21,360円	13,820円		
New スーペリア		16,740円	9,520円		17,790円	10,250円	シャワー(フェリーきょうと、 フェリーふくおかのみ)・ トイレ・テレビ・ ポット・茶器セット	ナイトウェア・バスタオル(フェ リーきょうと、フェリーふくおかのみ)・ 使い捨てスリッパ・ タオル&歯ブラシセット
ファーストA	14,140円		6,920円	15,190円		7,650円		
ファーストJ	14,140円	14,140円	6,920円	15,190円	15,190円	7,650円	テレビ・ポット・ 茶器セット	ナイトウェア・ 使い捨てスリッパ・ タオル&歯ブラシセット
ファーストB	14,140円	14,140円	6,920円	15,190円	15,190円	7,650円		
ファーストS	11,740円	11,740円	4,520円	12,790円	12,790円	5,250円		
New コンフォート		9,940円	2,720円		10,360円	2,820円		
ツーリスト	8,640円	8,640円	1,420円	9,060円	9,060円	1,520円		
エコミー	7,220円			7,540円			テレビ	

※乗用車には運転手1名のエコミー運賃が含まれています。  
ツーリスト以上の等級をご利用の場合、エコミー運賃との差額料金が必要となります。

- 「プライベートS(通常期10,740円、繁忙期11,160円)は、繁忙期と一部の多客期のみ販売となります。
- 小人(小学生)の運賃は大人の半額(10円未満の端数は10円単位に切り上げ)となります。
- 幼児は大人1人につき無料となります。但し、その場合、添い寝が前提となります。1人分の席の確保を希望される場合は、小人運賃が必要になります。
- 特別室(スイート)を3人以上でご利用の場合、3人目以降は通常期14,140円、繁忙期15,190円となります。
- ファースト以上の船室を、定員に満たない人数でご利用の場合は貸切料(各等級、運賃・料金の50%×未使用席数)を申し受けます。

## 自転車・自動二輪車運賃

種類	① 通常期	② 繁忙期
自転車	2,040円	2,240円
原付自転車(125cc未満)	3,620円	3,820円
自動二輪車(750cc未満)	5,190円	5,390円
自動二輪車(750cc以上)	6,750円	6,950円

- 旅客運賃料金が別途必要です。● 二輪自動車に牽引されるトレーラーは、特殊手荷物運賃を適用します。
- サイドカー付き自動二輪及び三輪(トライク等)は、特殊手荷物運賃の10割増を適用します。

## 手小荷物運賃 ※ペット類の客室区画への持ち込みはできません。予めご了承下さい。

種類	通年	備考	
受託手荷物	1個につき 520円	旅客乗船あり 最大2個まで	
小荷物	10kg未満	旅客乗船なし 最大5個まで	
	10kg以上~20kg未満		1,250円
	20kg以上~30kg以下		1,880円

● 3辺の長さの和が2メートル以下で、かつ、重量が30kg以下の物品

## 自動車航送運賃

乗用車	① 通常期	② 繁忙期
車輻の長さ		
3m未満	15,290円	15,920円
4m未満	19,690円	20,530円
5m未満	24,090円	25,140円
6m未満	28,490円	29,750円
1m増す毎に	4,400円	4,610円

## 乗用車以外の車輻(トラック・バス等)

車輻の長さ	通年
3m未満	20,240円
4m未満	25,520円
5m未満	30,800円
6m未満	36,080円
7m未満	45,760円
8m未満	51,040円
9m未満	56,320円
10m未満	63,800円
11m未満	69,080円
12m未満	74,360円

- 12m以上の車輻および特殊巾広車・カタピラ車につきましては、各港までお問い合わせ下さい。
- 下記の車輻については、全長を「車輻の長さ」とする。  
① 牽引自動車と連結した自動車  
② 荷物が前後又は前もしくは後ろにはみ出して積載している自動車

報道機関各位

令和4年3月18日  
北九州市港湾空港局

## 名門大洋フェリー新造船「フェリーふくおか」の就航について

このたび、北九州（新門司）－大阪（南港）間でフェリーを運航する株式会社名門大洋フェリーが、大型新造船「フェリーふくおか」の就航について発表いたしましたのでお知らせします。

なお、今回の「フェリーふくおか」就航により、名門大洋フェリー就航船4隻全てが大型船に更新されます。

### 記

- 1 就航日時 令和4年3月28日（月）  
新門司発 19：50（大阪南港着 翌日8：30）

- 2 その他

今回の「フェリーふくおか」就航に伴う内覧会等は開催いたしません。

名門大洋フェリー新造船の紹介 <https://www.cityline.co.jp/newship/>

#### 問合せ先

(株)名門大洋フェリー 新門司港支店

電話：093-481-1780

担当：新門司港支店長 椿井

北九州市港湾空港局物流振興課

電話：093-321-5941

担当：（課長）日比野、（係長）今津屋